

登録コード	TOQ03900	開講年度	2026				
授業科目	職業指導(16T以降)				担当教員	上野 敏	
英文授業名					副担当		
単位数	2	講義期間	前期(集中)	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	
講義室	IW1-115教室		授業形態	講義	遠隔授業科目	備考	
工学部2～4年生	「工業」の教員免許取得希望者は必修						
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	【授業で得られる「学位授与の方針」要素】				⇔	【授業の達成目標】	
	2 5Tカリ, 2 3Tカリ						
	【22T～】 様々な課題を見つけ取り組む力が身についている。				⇔	職業指導の目的・位置づけ・方法・課題等について歴史の変遷を踏まえて理解し、職業指導の計画や実践のスキルを習得し、高校教師として必要とされる基礎的指導力を身に付ける。	
	2 6Tカリ						
	【26T～】 共通教育による幅広い教養と、工学の専門分野における基礎学力が身についている。				⇔	職業指導の目的・位置づけ・方法・課題等について歴史の変遷を踏まえて理解し、職業指導の計画や実践のスキルを習得し、高校教師として必要とされる基礎的指導力を身に付ける。	
(2)授業で学べる「テーマ」	キャリア						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	職業指導の歴史的変遷をたどることにより、職業指導の目的やあり方について理解する。職業指導とその他の教育活動との関連を考察することにより、その位置づけや役割を明確にする。その上で、職業指導に関わる様々な教育技術や手法を学び、指導計画を作成し、模擬授業を行ったりする活動を通して職業指導の実践力を身に付ける。						
(5)授業計画	1 職業指導の位置づけと意義 2 職業指導の歴史 3 職業指導と進路指導 4 職業指導とキャリア教育① 5 職業指導とキャリア教育② 6 職業指導と学習指導要領 7 職業指導と探究活動 8 職業指導の実践事例の考察① 9 職業指導の実践事例の考察② 10 工業科の特質を生かした職業指導① 11 工業科の特質を生かした職業指導② 12 職業指導の全体計画 13 職業指導の推進体制 14 職業指導の指導法① 15 職業指導の指導法②						
(6)成績評価の方法	出席、課題演習、レポートを総合して絶対評価します。						
(7)成績評価の基準	秀：達成目標水準から見て卓越している 90点～100点 優：達成目標水準よりかなり上にある 80点～ 89点 良：達成目標水準よりやや上にある 70点～ 79点 可：達成目標水準にある 60点～ 69点 不可（D）：達成目標水準よりやや下にある 50点～ 59点 不可（F）：目標達成水準にない 49点以下						
(8)事前事後学習の内容	必要に応じて事前の資料確認・課題演習を課します。 また、事後に自分で学習を進めることにより、さらに理解が深まると考えます。						
(9)履修上の注意	インターネット上の資料を使用します。また、レポートや課題等の提出物をネットワーク経由で回収します。これに対応できるよう、毎時間ネットワーク環境で使用できるノートパソコンを持参してください。						
(10)質問,相談への対応	講義内容に関する質問や教職などの進路に関する相談に応じます。 気軽に相談してください。						
(11)その他	授業はゼミ形式で行います。						
【教科書】	別途資料を用意するので、購入不要です。						
【参考書】	高等学校学習指導要領、高等学校学習指導要領総則解説（文部科学省）平成30年3月告示 中学校・高等学校キャリア教育の手引き（文部科学省）2023年3月						